



お知らせ

株式会社 エネコム
〒730-0051 広島市中区大手町二丁目11番10号

2025年11月26日

人財価値戦略の策定について

株式会社エネコム（本社：広島県広島市、取締役社長：岡部 恵二）は、経営ビジョン「[from Enecom](#)」の「エネコムが目指す姿（3 Core Visions）」の実現に向けたアクションとして、人的資本経営を目指していくにあたり、「人財価値戦略」を策定したことをお知らせします。

人財価値戦略では、「人的資本の拡充」「DE&I」「学び（キャリア自律・リスキリング）」「ウェルビーイング」の4つを柱に定め、3つの課題〔確保・育成・活躍〕へ取り組みます。

当社は、「あなたの理想」を実現するため、社員一人ひとりが成長し活躍することで、企業の持続的成長と競争力向上につなげ、みなさまから信頼される企業を目指します。

以上

添付資料 別紙

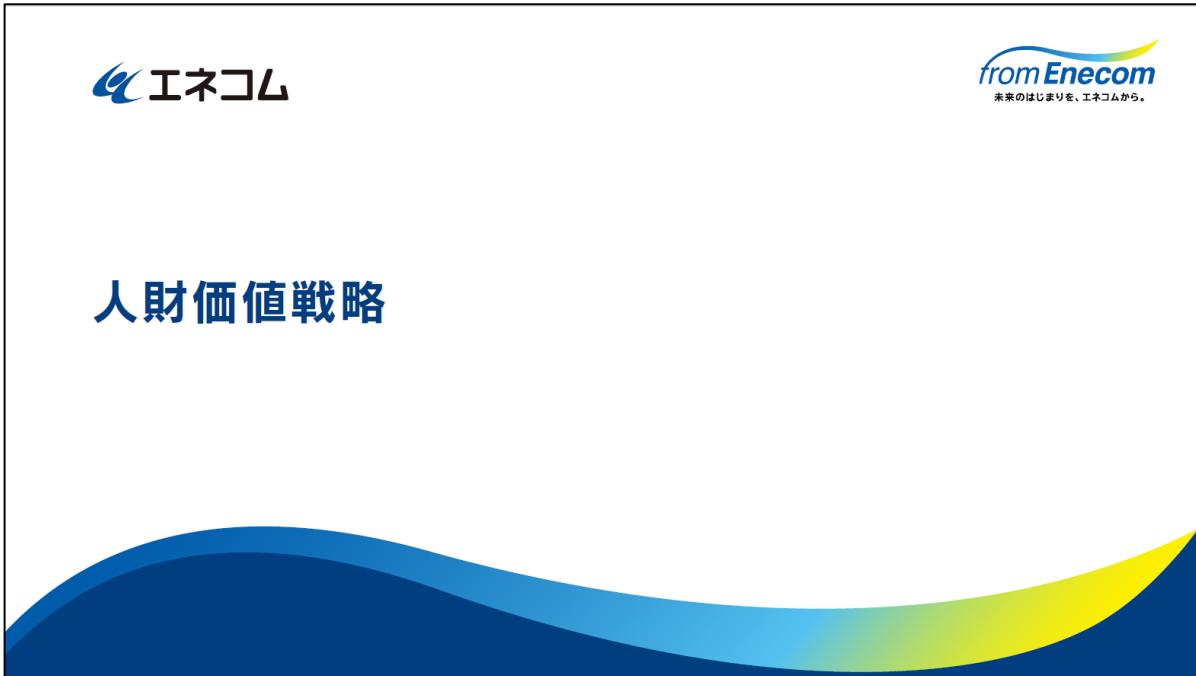
本件に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

株式会社エネコム サステナブル経営戦略部 石田・大山

TEL : 050-8201-1505 （平日 9:00～17:00）

別紙

■人財価値戦略



■はじめに

はじめに

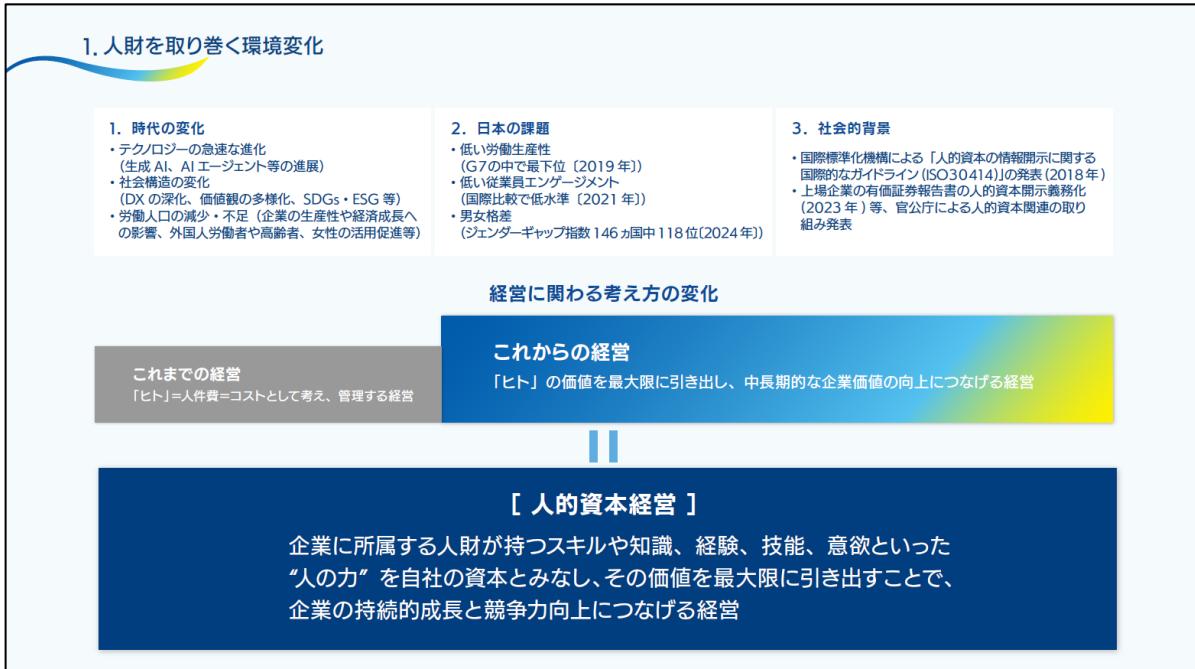
企業を取り巻く環境は、今まさに大きな転換期を迎えている。テクノロジーの進化、社会構造の変化、そして価値観の多様化は、私たちの働き方や組織の在り方に深い影響を与えている。こうした変化の中で、企業が持続的に成長していくためには、人財を単なる労働力としてではなく、企業価値を創出する「資本」として捉え、戦略的にその価値を引き出していくことが求められる。

当社は2035年に向けた経営ビジョンを作成した。このビジョン(指標として掲げた売上高700億円、営業利益70億円)の実現に向けては、既存事業領域でのコスト低減を含む効率化と、お客様ニーズや社会環境の変化に応じたサービス等の変革、新事業領域での新たな利益創出を強力に推進していく必要がある。

これを実現するため、人財面では、DX人財の採用強化および社員のスキルアップ、組織横断的な人財ローテーション等が要諦である。加えて、当社の強みである、新入社員育成の強化、情報と通信の事業領域のシナジーの更なる発揮が求められる。

この人財価値戦略は、社員一人ひとりが成長し活躍することで、当社の目指す姿を実現していくための戦略として整理したものである。

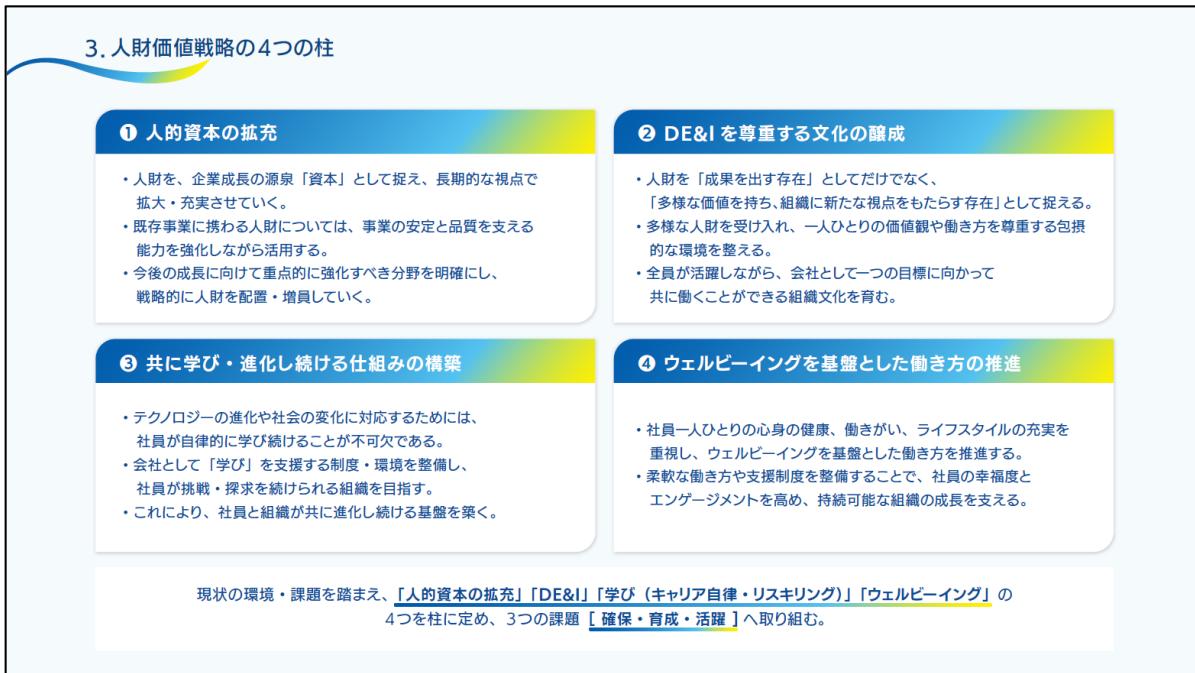
■ 1. 人財を取り巻く環境変化



■ 2. ビジョン実現に向けた課題



■ 3. 人財価値戦略の4つの柱



■ 4. 経営ビジョンと人財価値戦略の位置づけ



■ 5. 具体的取組み「確保」(1/3)

5. 具体的取組み「確保」(1/3)		
 確保		
[取組み項目]		[内 容]
採 用	重点職種の採用強化	付加価値の高いDX業務を担える人財として、ITエンジニアを中心に採用を強化する。 採用にあたっては、技術力に加え、課題解決力やコミュニケーション力を兼ね備えた人財を優先する。
	新卒・キャリア採用のバランス	新卒採用を採用戦略の軸とし、地元の教育機関との連携を深めながら、地域と共に成長できる人財の確保を進める。一方で、即戦力となるキャリア採用やアルムナイ採用も柔軟に行う。
	多様な人財の受け入れ	外国籍人財の採用を含め、多様な人財を積極的に受け入れる。 DE&Iを推進し、創造性とイノベーションを生み出す組織文化を育む。
外部リソースの活用		協力会社や派遣社員など、外部パートナーの力を引き続き活用し、持続的に安定した組織基盤を構築する。 社内人財との連携を強化し、成果最大化を目指す。
プランディングの強化		企業ブランドの向上を図り、働きがいのある職場としての魅力を発信する。

■ 5. 具体的取組み「育成」(2/3)

5. 具体的取組み「育成」(2/3)		
 育成		
[取組み項目]		[内 容]
育 成	キャリアパスの設計	スキルが共通する部門間での連携を強化し、育成の観点から流動的な異動を可能にする。 職種別・階層別に成長モデルを提示し、社員が自身のキャリアを描きやすい仕組みを構築する。
	情報分野スキルの保有	情報分野のスキルを体系的に習得させることで、事業の幅を広げ、 変化に強い組織を構築するとともに、新たな価値の創造に取り組む。
	ゼロからの 育成プログラムの整備	新入社員を育てるための多様な育成プログラムを整備し、継続的なフォローアップを実施する。
	全社教育体系の再構築	各本部毎の教育体系の横断により、職種別・階層別の教育プログラムを再構築する。 自ら考え挑戦と探求を続ける人財を育成し、組織の成長を実現する。

■ 5. 具体的取組み「活躍」(3/3)

5. 具体的取組み「活躍」(3/3)		
		活躍
[取組み項目]		[内 容]
配 置	重点分野への配置強化	DX、情報技術、セキュリティ分野において、戦略的に人財を重点配置する。 これにより、既存領域の確実な成長と新規領域への挑戦を両立させる。
	柔軟な配置と適材適所の実現	社員のスキル・志向・パフォーマンスをもとに、柔軟かつ戦略的な人財配置を行う。 多様な人財が一人ひとりの強みを活かすことで、組織全体の生産性と創造性を高める。
付加価値の高い業務へのシフト	AI の積極的活用	一定割合の業務を AI に置き換えることで、社員はより付加価値の高い業務に集中できるようとする。 AIとの協働により、業務の質とスピードを向上させ、組織全体の生産性と創造性を高める。
ローテーションの推進		スキルが共通する領域でのローテーションを積極的に行い、社員の視野拡大とスキルの多様化を促進する。 これにより、柔軟な人財活用と組織の対応力を強化する。